

## 第2期生駒市食育推進計画の進捗状況

\* H29実績値は速報値

項目	対象	実績値 (H24年度)	目標値 (H29年度)	実績値 (H29年度)	達成度	
『わ食の日』の認知	成人	6.9%	80%	5.2%	×	
	中高生	12.7%		20.8%	△	
	乳幼児(0~5歳)	16.4%		6.8%	×	
『わ食の日』の実践	成人	53.9%	80%	58.6%	△	
	中高生	57.3%		63.6%	△	
	乳幼児(0~5歳)	72.7%		73.1%	→	
食育に関心のある市民の割合の増加 ※「食生活には気をつけているので問題ない」+「問題があり、良くしようと思う」と回答した人の割合	成人	83.7%	増加	82.1%	→	
	中高生	76.2%		78.4%	○	
	小学生	81.9%		80.3%	→	
朝食を欠食する市民の割合	成人	19歳・20代	7.8%	半減	15.4%	×
		30代	6.5%		11.3%	×
		40代	6.3%		9.9%	×
		50代	6.9%		6.8%	→
		60代以上	1.3%		1.7%	→
	中高生	2.8%	0%	2.3%	→	
	小学生	1.4%		0.0%	○	
	乳幼児(0~5歳)	0.5%		0.3%	△	
内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)を認知している市民の割合	成人	50.2%	85%	49.9%	→	
食育ボランティアの団体数		1団体	10団体	6団体	×	
肥満の割合	成人	16.5%	半減	14.1%	△	
	中高生	4.4%	減少	4.0%	○	
	小学生	5.7%	半減	6.0%	×	
	乳幼児(0~5歳)	0.4%	減少	1.0%	×	
やせの割合	成人	10.7%	半減	10.6%	→	
	中高生	12.2%	半減	10.7%	△	
	小学生	4.6%	半減	3.8%	△	

	乳幼児(0~5歳)	0.7%	減少	2.6%	×
--	-----------	------	----	------	---

達成度: 目標値を達成○、達成していないが改善傾向△、悪化傾向×、変化なし→

## 第2期 生駒市食育推進計画 進捗状況

### (1) 市民一人ひとりが食生活を見直し食育を実践しましょう

#### ■ 自分の食について振り返り、もっと関心を持ちましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
健康づくり推進事業の展開				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内スーパー、コンビニ店へのポスター配布[H25]</li> <li>・「福祉と健康のつどい」の実施[H25、H26、H27] * 食育パネルやポスターの掲示、パソコンソフトでの食事バランスチェックの実施</li> <li>・食育パネルの展示[H25、H26、H27] * 食育月間の1ヵ月間(6月)にコミュニティセンター、図書館、市役所等を巡回</li> <li>・「栄養のことをしりましょう」講話[H28] * 園児を対象に年1回開催</li> </ul>	○食育パネルの展示による啓発は、より効果的な方法で実施したい。例えば、食育月間に加えて、健康増進普及月間(9月)など啓発機会を増やす、集客がある駅前やスーパーなど、公共施設以外での実施が考えられる。
広報、ホームページ等での食育情報の発信・充実	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの発信[H25、H26、H27、H28] * 「生駒市の食育」</li> <li>・ホームページでの発信[H28] * 「学校給食の献立表」</li> <li>・広報いこまちでの啓発[H26] * 「朝食特集」</li> <li>・広報いこまちでの啓発[H26] * 「わ食の日」</li> <li>・広報いこまちでの啓発[H26、H27、H28] * 「小学生メニューコンテスト」のレシピ紹介</li> <li>・保育園、幼稚園での収穫体験や調理実習の実施[H28]</li> </ul>	○学校給食の献立をアレルギーや栄養バランスなどの情報とともに、スマートフォン等で確認できるアプリ「4919」を開発中であり、今後、保護者を中心に周知予定である。 ※奈良先端科学技術大学院大学の学生と連携
イラストやマンガなどを活用した食育啓発の推進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減塩キャラクター「げんえもん」紙芝居、リーフ配布[H28] * ベルテラス食育、父と子仲よクッキング、福祉と健康のつどい</li> <li>・市内スーパー、コンビニ店へのポスター配布[H25]</li> </ul>	○食育情報の発信・充実については、いこまの魅力創造課などと連携し、twitter、Facebook等のSNSでの発信を強化したい。
「食育月間」(毎年6月)の啓発	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育パネルの展示[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・青空市場での食育の啓発[H25、H26、H27]</li> <li>・父と子仲よクッキングの実施[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・ぱくぱくだより(保育園献立表)での啓発[H28]</li> <li>・児童生徒向け掲示資料を各学校に配布[H28]</li> <li>・学校給食献立表での啓発[H28]</li> </ul>	
食生活指針や食事バランスガイドの普及啓発	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉と健康のつどい」での啓発(食事バランスガイドを用いた食事チェック)[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・生駒高校での啓発(出前授業)[H25]</li> <li>・農業祭での啓発[H25、H26、H27]</li> </ul>	

:こども課
  :給食センター
  :健康課  
 :生涯学習課
  :経済振興課

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
食に関する講習機会の充実	○	○	○	○	○	○	・生駒市健康づくり推進員連絡協議会による教室の実施 * 男の料理教室、女の料理教室[H25、H26、H27、H28] * 親子クッキング[H25、H26、H27、H28] * 学童料理教室[H25、H26、H27]	○市主催の料理教室などの食育イベントでは、企画・準備・運営と職員負担が多い一方で、リピーターが多いなど参加者が限定的である。より多くの人に参加や啓発が実施できるよう、他者との連携も含めた効果的な方法での実施が必要である。  ○保育所では、保護者が働いているため、集まる機会を利用した啓発が難しいことが課題である。  ○子ども課では、今年度から私立幼稚園と献立表の共有や意見交換、施設の視察等を実施している。今後、さらに連携を深める予定である。  ○2年前に、幼稚園と保育園が同じ担当課(子ども課)になり、連携が図りやすくなった。今後は、現在の取組を継続し、拡充を図る予定である。  ○市内の栄養士間での、食育のテーマや課題の共通認識を図る
							・市民を対象にした講座、教室の実施 * どこでも講座(福祉センター)[H28] * 寿大学 ヘルシー講座[H25、H26、H27、H28] * 父と子仲よクッキング[H25、H26、H27、H28]	
							・いこまっこチャレンジ教室[H27] 「クリスマスケーキ作りに挑戦」 「ナン打ち体験と魚介を使ったシーフードカレー作りに挑戦」	
							・若者自立支援セミナー「食事で変わる脳の働き」の実施[H27]	
							・保育所:公立保育所での栄養士による食育講習[H28] * 園児を対象に年1回実施	
							・幼稚園:公立幼稚園9園のうち、5園で食育講習[H28] * 保護者を対象に実施	
							・学校保健食育委員会での啓発[H28] * 保護者を対象に実施 * 成長期の栄養及び食習慣について	
							・ファミリーサポートスキルアップ研修における、会員への食育講習[H28]	
							・公立幼稚園の非常勤講師を対象にした研修[H28]	
							・栄養士による食育出前講座[H28] * 園児を対象に実施 * だしについて	
・食育講演会[H28] * 年1回実施								

■食を通して自分で健康の保持増進を心がけましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
生活習慣病に関する健康教室の充実				○	○	○	・一般市民を対象にした講座、教室の実施 * 生活習慣病予防教室[H25、H26、H27、H28] * 糖尿病教室[H25、H26、H27、H28] * ウォーキング講座[H25、H26、H27、H28] * どこでも講座[H25、H26、H27、H28]	○健康教室、講座等は、より効果的な方法を検討し、引き続き実施予定。
食育の指導体制の充実		○	○				・家庭教育学級の実施(幼稚園保護者の自主学習での食育)[H28] ・給食センターの栄養教諭による出前授業[H28] * 小学1年生、4年生を対象に、年1回実施 ・各学校において食育推進計画を作成[H28]	○給食センターは、2年後に小学校給食センターと中学校給食センターに分割予定である。 あわせて、栄養教諭を増員予定であり、出前授業等の充実を図りたい。
新たな情報提供媒体などを活用した情報発信の促進			○	○	○	○	・パソコンソフト「回れ！ バランスゴマ君」の活用[H26、H27、H28] * 福祉と健康のつどい、農業祭で実施	

: 子育て課
  : 給食センター
  : 健康課  
 : 生涯学習課
  : 経済振興課

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
朝食欠食をなくすための啓発の推進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生メニューコンテスト[H26、H27、H28] * H28の応募数は225作品 * 受賞作品は市内飲食店や学校給食でのメニュー化、広報誌での掲載によるメニュー紹介</li> <li>・広報いこまちでの啓発[H26] * 「朝食特集」</li> <li>・父と子仲よクッキング[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・小学校での啓発(生駒市健康づくり推進員連絡協議会)[H25、H26、H27]</li> <li>・学校訪問時での栄養教諭による朝食喫食の啓発[H28]</li> <li>・学校保健食育委員会時での啓発[H28] * 保護者を対象に実施</li> <li>・けんこうだよりでの啓発[H28]</li> <li>・ぱくぱくだより(保育園献立表)での啓発[H28]</li> </ul>	○小学生メニューコンテストについては、受賞作品が食堂、市内飲食店でメニュー化されるなど、広がりを見せており、他部署や民間事業者等との連携をさらに深め、実施したい。
幼稚園における弁当参観の充実	○			○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・弁当参観と食育講座[H25、H26、H27]</li> </ul>	
企業に対する食育の普及啓発				○	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会健康診断の機会を利用した食育啓発[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・働きざかり世代の健康管理・特別講演会の実施(郡山保健所)</li> </ul>	
歯や口の健康維持のための歯科検診受診の促進と指導の充実	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診、歯科相談の実施(1才6ヵ月、2才6ヵ月、3才の育児相談時)[H28]</li> <li>・一般を対象にした、歯周病検診等での実施 * 福祉と健康のつどい[H28]</li> <li>・歯科検診、虫歯予防、歯磨き指導[H28] * 幼稚園、保育園で年1回実施</li> <li>・けんこうだより(保育園)での啓発[H28]</li> </ul>	

■食べ物の安全性に関心を持ちましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
食品表示の見方の普及啓発		○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報いこまちでの啓発[H26] * 「食品表示110番」</li> <li>・食中毒予防講習会での啓発[H28]</li> <li>・食育講座における啓発</li> <li>・生駒市健康づくり推進員連絡協議会による食品表示講習会の実施[H25]</li> </ul>	○講習会、栄養相談等は、より効果的な方法を検討し、引き続き実施予定。
食物アレルギー等の正しい知識の普及と理解の促進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別栄養相談の実施[H28]</li> <li>・離乳食相談、育児相談での栄養指導[H28]</li> <li>・学校給食献立表への標記[H28]</li> <li>・保育所給食での普通食と除去食(卵・牛乳・乳製品除去)の提供[H28]</li> <li>・保育園職員へのアレルギー研修の実施[H28]</li> <li>・アレルギー対象家庭への個別面談の実施[H28]</li> </ul>	○2年後の小学校給食センターの整備に伴い、児童別アレルギーに対応した給食を提供開始予定である。

:こども課
  :給食センター
  :健康課  
 :生涯学習課
  :経済振興課

## (2) 幼少期から正しい食習慣や生活習慣を身につけましょう

### ■家族で食事を楽しみましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
親子で調理できる機会の促進	○	○		○	○		・生駒市健康づくり推進員連絡協議会による教室の実施 ＊親子クッキング[H25、H26、H27、H28](健推) ＊学童料理教室[H25、H26、H27、H28](健推) ＊幼稚園児、魚食料理教室[H25、H26、H27、H29](健推) ・父と子仲よクッキング[H25、H26、H27、H28] ・ユニバーサルキャンプin生駒での「ダッチオープンクッキングコンテスト」の実施[H26、H27、H28] ・給食づくり体験の実施[H28] ＊給食センターでの調理員による給食調理体験 ＊小学生とその保護者が対象。H29は延べ80名が参加。 ・園で収穫した野菜の調理[H28]	○より幅広く、多くの方に啓発していくため、他部署や民間事業者等との連携による啓発が必要である。
「わ食の日」の啓発	○	○	○	○	○	○	・食育パネルの展示[H25、H26、H27、H28] ・市食堂での「わ食の日」定食の提供[H28] ・保育園、学校の給食献立表での啓発[H28] ・学校給食での「わ食の日献立」の実施及び献立表における啓発記事の記載[H28]	

### ■幼い頃から正しい食習慣を含めた生活習慣を身につけましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
妊婦等への適切な食事指導の取り組みの推進				○	○		・パパママ教室、パパ講座の実施[H28] ・妊娠届時での食事指導[H28] ・個別栄養相談の実施[H28]	○保育園では、調理員と園児が交流できる機会を増やし、日々の給食を通じた食育の充実を図りたい(調理員の確保や体制づくりが課題)。
乳幼児期の適切な食事指導の取り組みの推進	○			○	○		・離乳食講習会の実施[H28] ・離乳食相談、育児相談での栄養指導[H28] ・個別栄養相談の実施[H28] ・かるがものひろばでの講演及び個別相談の実施[H28]	○各学校での食育をより推進するため、市内の生産者、民間事業者等との連携を強化し、出前授業等の充実を図りたい。
子育て支援の場を活用した食育の推進	○			○	○		・3歳児育児相談時における手作りおやつ提供[H28] ・父と子仲よクッキング[H25、H26、H27、H28] ・生駒市健康づくり推進員連絡協議会による教室の実施 ＊親子クッキング[H25、H26、H27、H28] ＊学童料理教室[H25、H26、H27、H28] ・かるがものひろばでの講演[H28] ＊年1回開催	
給食を活用した食育の推進		○	○				・市内保育園、小学校、中学校でそれぞれ実施[H28]	
給食だより等の活用	○	○	○	○	○		・市内保育園、小学校、中学校でそれぞれ実施[H28]	



:こども課
  :給食センター
  :健康課  
 :生涯学習課
  :経済振興課

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
学校、幼稚園及び保育園における食育の推進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内幼稚園での魚料理体験の実施(生駒市健康づくり推進員連絡協議会)[H28]</li> <li>・小学生メニューコンテスト[H26、H27、H28]</li> <li>・各保育園:食育の実施[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*園児を対象に年1回実施</li> <li>*小平尾保育園のみ保護者対象に年1回実施</li> </ul> </li> <li>・幼稚園:公立5園での講演[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*保護者を対象に実施</li> </ul> </li> <li>・年間を通した野菜の栽培、収穫、クッキングの実施(保育園、幼稚園)[H28]</li> <li>・もちつき、焼き芋、カレーパーティー、おにぎりパーティーなどの行事[H28]</li> <li>・小学校での啓発[H25、H26、H27](生駒市健康づくり推進員連絡協議会)</li> <li>・市立幼稚園9園での家庭教育学級の開設、食育講座の実施[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*「子育て、食育、人権」のテーマで各園が企画・実施</li> </ul> </li> </ul>	<p>○各保育園、幼稚園の担当者が集まるアイデア会議を開催するなどにより、各園での食育推進を図る。 例えば、絵本に出てくる食べ物を給食で提供する「図書給食」、食育をテーマにした運動会での種目、劇の開催等が考えられる。</p> <p>○各幼稚園での家庭教育学級では、各園との連携を図り、講師紹介や派遣を行うなど、より充実したプログラムの企画が求められる。</p>
学校等における食育推進体制の強化	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿ノ台中学校での啓発[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*文化祭等でのパネル展示</li> </ul> </li> <li>・小学校での啓発[H25、H26、H27](生駒市健康づくり推進員連絡協議会)</li> <li>・小学生メニューコンテスト[H26、H27、H28]</li> <li>・給食主任会研修[H28]</li> </ul>	<p>○中学校文化祭での食育パネル展示の協力校の拡大を図る</p>
環境にやさしい食生活の推進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉と健康のつどい」の実施(エコクッキング啓発)[H27、H28]</li> <li>・学校給食での指導[H28]</li> <li>・保育園、幼稚園での指導[H28]</li> <li>・環境食育フェアの実施[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*コープいこま</li> </ul> </li> </ul>	

### (3) みんなで食を楽しむ機会を増やしましょう

#### ■「食育」をみんなで応援するといった雰囲気を作り上げましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
食育推進リーダーの育成				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりリーダー養成講座[H26、H28]</li> </ul>	<p>○健康づくりリーダー養成講座修了後の活躍・実践の場が十分でなく、今後は、健康づくりリーダーと連携した取組の推進が必要である。</p>
食に関する地域活動の促進				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男・女の料理教室[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・自主学习グループ自主活動[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>「玄米食で健康美人になろう」「本当に身体に良い食事とは」</li> <li>「手間いらずの簡単おせち」「手作り無添加ハム」</li> </ul> </li> </ul>	
市民や商工会・大学などが協働した食育の推進				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商工会議所への食育啓発[H25、H26、H27]</li> <li>・環境食育フェスの実施[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*コープいこま</li> </ul> </li> <li>・ベルテラス食育[H28]</li> <li>・素敵なセカンドライフ講座の実施[H28]               <ul style="list-style-type: none"> <li>*ならコープ</li> </ul> </li> </ul>	

:こども課
  :給食センター
  :健康課  
 :生涯学習課
  :経済振興課

■他の世代や生産・流通業者との交流を通じ、地域の歴史や伝統や、「食」への関心を深めましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
学校創造推進事業の活用		○	○				<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園じゃがいも堀り[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・学校給食での郷土料理や海外の料理の紹介(全国学校給食週間等)</li> </ul>	○食育の啓発に向けて、より集客のある場での啓発、他のイベントや取組との連携が必要である。
幼稚園・保育園や小学校における農作業体験機会の充実	○	○		○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園じゃがいも堀り[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・さつまいも堀り体験学習[H25](経済振興課)</li> <li>・農業祭でのサツマイモ堀り体験[H28]</li> <li>＊親子を対象に実施</li> <li>・親子ふれあい農業体験学習(水稻)[H26、H27、H28]</li> <li>・各園:園内菜園での栽培体験[H28]</li> <li>幼:園外の田畑での栽培体験(菜畑・高山)</li> <li>保:園外での収穫体験(みなみ・小平尾)</li> </ul>	○今後の展開として、例えば、近畿大学との包括協定を活用した特産品開発、市民、市内NPO等が自分の特技、専門分野を活かし授業を行う「IKOMAサマーセミナー」での食育授業、生産者や食育ボランティア団体との連携等が考えられる。
地場産野菜の学校給食への提供		○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食での実施[H28]</li> <li>・生駒産玉ねぎ、大根、黒大豆の食材提供[H28]</li> <li>・保育園での「大和まな」を使用した献立の提供[H28]</li> </ul>	
消費者と生産者との交流の促進	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業祭[H28]</li> <li>・公立幼稚園じゃがいも堀り[H25、H26、H27、H28]</li> <li>・さつまいも堀り体験学習[H25]</li> <li>・青空市場での啓発[H25、H26、H27]</li> <li>＊第3日曜日に実施</li> <li>＊今年度から試験的に毎月第3木曜日に軽トラ市を実施</li> <li>・親子ふれあい農業体験学習(水稻)[H26、H27、H28]</li> </ul>	

■スーパーやコンビニエンスストア、飲食店などをうまく活用し食育を推進しましょう

主な取り組み	ライフステージ						第2期計画での主な取組	今後の展開(課題など)
	乳幼	小学	中高	18~39	40~64	65以上		
食育に配慮した飲食店と協働した取り組みの推進				○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生メニューコンテスト受賞作品のメニュー化(生駒市役所食堂)[H26、H27、H28]</li> <li>・健康なら協力店(郡山保健所)[H28]</li> <li>・幼児による食育活動に使用する食材の店舗への買い物[H28]</li> </ul>	○他部署、民間事業者等との連携強化が必要である。 例えば、「たつた揚げプロジェクト」など商工業者との連携、スーパーや大手食品会社による出前授業、小学生メニューコンテスト受賞作品の活用などが考えられる。
コンビニエンスストアやスーパーなどの弁当や総菜の活用方法等の周知	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コープいこまと協働した食育推進の取り組み</li> </ul>	

※第2期計画に関連する取り組み

							<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境月間における啓発(環境モデル都市推進課)</li> <li>・食品ロスの削減(スーパー等での少量パックや量り売り)(環境モデル都市推進課)</li> <li>・事業所に向けたゴミ袋削減(環境モデル都市推進課)</li> <li>・パワーアップ教室・パワーアッププラス教室(地域包括ケア推進課)</li> <li>・認知症料理教室(地位包括ケア推進課)</li> <li>・まちかど保健室の開設(地位包括ケア推進課)</li> <li>・ひまわりのつどい・会食サロン(地域包括ケア推進課)</li> </ul>	<p>○高齢者の新型低栄養に関しての普及啓発を広める</p> <p>○住民主体の活動が地域ごとに拡大できるように支援していく必要がある。</p>
--	--	--	--	--	--	--	--	--



## 生駒市の食育推進に関する課題(案) (第3期計画での重点ポイント)

- ①「子どもの健やかな育ち」を守る食育の推進
  - 乳幼児期からの正しい食習慣や生活習慣の確立
  - 食生活の「質を高める」取組の推進(朝食の欠食から、朝食の質の向上へとシフト)
  - 子育て世代に重点をおいた取組の推進
- ②各世代や多様な暮らしに対応した食育の推進
  - 家族形態、生活リズムに配慮した、健全で充実した食生活の定着
  - 食に対する正しい知識と判断力を育む
- ③健康寿命の延伸につながる食育の推進
  - 食に関する講習会、健康教室の充実
  - 高齢者への栄養指導の機会促進
  - 歯や口の健康維持
- ④みんなで食を楽しむ環境づくりの推進
  - 市民団体や地域と連携した「孤食」の増加を防ぐ、取組の推進
  - 民間事業者と連携した「食を楽しむ」機会の創出(体験や交流の機会の増加)
  - 世代間交流を通じた食文化継承の促進
- ⑤関係団体等との連携・協働による食育の推進
  - 全市が一体となった食育の推進
  - 関係機関・団体相互の連携・協力体制の強化による取組の創出(実践の環(わ)の拡大)
- ⑥食の循環や環境を意識した食育の推進
  - 生産から消費までの「食の循環」を重視した食育の推進
  - 生産者、食提供事業者、流通事業者との連携・交流を強化した食育の推進
  - 食材の有効利用など、環境に配慮した食生活の実践
- ⑦情報提供の工夫
  - より効果的な情報提供の場や機会の充実